

令和3年度

財 政 援 助 団 体 等
監 査 結 果 報 告 書

大町市監査委員

総 括 事 項

1 監査の目的

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、補助金等の交付を受けた団体の事業が当該補助事業等の目的に従って適切に執行され所期の目的を達成しているか、また、所管課の補助金交付事務や交付団体に対する指導監督が適切に行われているか等について監査を実施した。

2 監査の対象

		補助金等の名称	交付先及び交付金額	所管課
1	負 担 金	信濃おおまちみずのわプロジェクト負担金	信濃おおまちみずのわプロジェクト 代表 牛越 徹 9,000,000 円	企画財政課
2		大町市定住促進協働会議負担金	大町市定住促進協働会議 会長 牛越 徹 6,830,000 円	まちづくり 交流課
3		北アルプス移住等推進運営委員会 移住交流事業負担金	北アルプス移住等推進運営委 員会 委員長 北澤好泰 7,200,000 円	まちづくり 交流課
4		大町市プロモーション委員会負担金 (満喫宿泊キャンペーン)	大町市プロモーション委員会 会長 牛越 徹 97,020,000 円	観光課
5		(一社) HAKUBAVALLEY TOURISM 会費	(一社) HAKUBAVALLEY TOURISM 代表理事 高橋 光 7,000,000 円	観光課
6		中心市街地振興条例に基づく建築費 等助成金	ルートイン株式会社 代表取締役 永山泰樹 50,000,000 円	商工労政課
7		工場等誘致振興助成事業助成金	アルプスウオーター株式会社 代表取締役 稲永 紀 18,922,000 円	産業立地戦 略室
8		大町幼稚園園舎改築工事補助金	学校法人信濃キリスト教学園幼 保連携型認定子ども園 園長 早川民治 10,521,000 円	子育て支援 課

3 監査の実施日

令和3年10月13日、14日

4 監査の場所

議会棟第1会議室及び補助事業等実施場所

5 監査の方法

補助金については、市補助金交付規則に定められた一連の手続き及び書類、負担金については請求書及び負担金の算出根拠等を中心に、所管課からの聞き取り調査及び団体等に立ち合いを求め現地調査を行った。

6 監査の結果

補助金等の交付を受けた団体等の事業の執行及び、所管課における補助金事務処理、交付先の事業執行に対する指導等については、おおむね適正に執行されていたが、一部に改善及び検討を要する事例が認められた。なお、軽微な事項については、口頭により留意又は改善を促したので記載は省略した。

個別の監査結果と意見については、別紙詳細事項のとおりである。

詳 細 事 項

補助金等名称	信濃おおまちみずのわプロジェクト負担金		
交 付 額	9,000,000円		
団体等名称	信濃おおまちみずのわプロジェクト 代表 牛越 徹		
監 査 年 月 日	令和3年10月13日	所管課	企画財政課
根 拠 法 令			
補助事業等の目的	令和2年7月にSDGs未来都市に選定され、SDGs未来都市計画SDGs共創パートナーシップにより育む「水が生れる信濃おおまち」サステナブル・タウン構想の実現に向け、令和2年12月発足した産学官金連携による「信濃おおまち みずのわプロジェクト」に対する負担金		
事 業 内 容	<p>SDGs未来都市の構想実現に向け、市の至高の地域資源である「水」に焦点をあて魅力ある持続可能な地域社会の構築に向け、経済・社会・環境の三側面から取り組む。</p> <p>令和2年度決算状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 収入 <ul style="list-style-type: none"> 市負担金 9,000,000円 参加費 60,000円 (10,000円×6団体) 雑収入 10円 計 9,060,010円 <p style="text-align: center;">※収入全体に占める市の負担割合 99.3%</p> ・ 支出 <ul style="list-style-type: none"> 地域ポータルサイト構築 5,786,000円 普及啓発 1,980,000円 事務運営費 22,000円 計 7,788,000円 ・ 差引残金 1,272,010円 		
監 査 結 果	<p>1 支出先の代表者が牛越市長であることから、民法第108条に規定する双方代理の関係性について確認したところ、負担金支出に関する事務の権限を副市長に委任しており適切に処理されていた。</p> <p>2 構築した地域ポータルサイトは、「水」をテーマに関連するウェブサイトとの統合や相互リンクによる連携等を目的としている。商工労政課で運営しているブランドサイト「水と人」と大きく関わりがあるので単にリンクを張るだけでなく、統一的な情報発信ツールとして効果的に機能するよう創意工夫されたい。</p> <p>3 本プロジェクトの目指す姿を明確に示し、より多くの市民が参画できる事業運営に努め、実践的な取組みを通じ、SDGsに対する理解を深めながら、具体的な成果をもたらすよう取り組まれない。</p>		

詳 細 事 項

補助金等名称	大町市定住促進協働会議負担金		
交 付 額	6, 8 3 0, 0 0 0 円		
団 体 等 名 称	大町市定住促進協働会議 会長 牛越 徹		
監 査 年 月 日	令和3年10月13日	所管課	まちづくり交流課
根 拠 法 令			
補助事業等の目的	市内定住の促進による地域の活性化を目指すため、市民、行政、関係団体等が連携し効果的な取組みを実施する大町市定住促進協働会議への負担金		
事 業 内 容	<p>移住定住促進の情報発信 移住セミナー、相談会の開催 現地体験ツアーの企画運営</p> <p>令和2年度決算状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入 <ul style="list-style-type: none"> 市負担金 6, 830, 000 円 繰越金 785, 104 円 雑収入 37, 050 円 計 7, 652, 154 円 ※収入全体に占める市の負担割合 89.3% ・支出 <ul style="list-style-type: none"> 移住セミナー・相談会 872, 195 円 情報発信 4, 600, 005 円 魅力体験ツアー 292, 204 円 関係人口・若者交流ほか 599, 617 円 事務費 15, 207 円 計 6, 379, 228 円 ・繰越金 1, 272, 926 円 		
監 査 結 果	<p>1 負担金の支出事務は適正に処理されていた。</p> <p>2 令和2年度の決算繰越金が120万円余となっている。本負担金は任意的な負担金であり交付基準は定められていないものの、事業費の減額等により繰越金が一定程度以上となる場合には市の財政負担の適正化の観点から、負担金の精算の必要性について検討されたい。</p> <p>3 令和2年度は市の窓口を経由した移住者が過去最多の93名となっている。コロナ禍により様々な事業の制限を受けるなか、オンライン方式による移住相談やセミナー等をいち早く導入するなど、迅速な対応が効果あったものと判断できる。</p> <p>4 平成24年度から開始した定住促進の取組みが10年目を迎えることから、これまでの取組みの成果を検証し、より効果的な施策運営に努められたい。</p>		

詳 細 事 項

補助金等名称	北アルプス移住等推進運営委員会移住交流事業負担金		
交 付 額	7, 200, 000円		
団体等名称	北アルプス移住等推進運営委員会 委員長 北澤 好泰		
監 査 年 月 日	令和3年10月13日	所管課	まちづくり交流課
根 拠 法 令			
補助事業等の目的	北アルプス連携自立圏連携ビジョンに基づき、「北アルプスの麓で暮らす」をテーマに圏域の5市町村が連携して移住希望者を当圏域に誘引するための実行組織である北アルプス移住等推進運営委員会に対する負担金		
事業内容 と 目 的	<p>移住相談窓口開設 移住セミナー開催 魅力体験ツアー開催</p> <p>令和2年度決算状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入 <ul style="list-style-type: none"> 市負担金 7,200,000円 雑入 41円 計 7,200,041円 ※収入全体に占める市の負担割合 100% ・支出 <ul style="list-style-type: none"> 移住相談窓口運營業務委託料 2,725,320円 移住情報発信業務委託料 2,972,820円 移住セミナーノベルティグッズ作成費 492,734円 魅力体験ツアー案内パンフレット作成費 151,760円 計 6,342,634円 ・残額 857,366円（令和3年3月29日市に戻入） ・最終負担金額 <ul style="list-style-type: none"> 大町市実負担額 2,784,634円 ※市の負担割合 43.9% 町村負担分 3,558,000円 計 6,342,634円 		
監 査 結 果	<p>1 構成市町村が拠出する負担金は、一括して大町市から概算払いされ、事業費が確定した後に各町村から大町市に納入されている。精算による残金も大町市に戻入されており、その処理内容は適切であった。</p> <p>2 新型コロナウイルス感染拡大の影響によって、都市部から地方への移住を望む人の数は大きく増加しているため、更に関係市町村の連携を強化し、圏域の魅力を最大限に生かした特徴的で独自性のある移住戦略を展開し、当圏域が移住先として選ばれるよう努められたい。</p>		

詳 細 事 項

補助金等名称	大町市プロモーション委員会負担金（満喫宿泊キャンペーン）																																												
交 付 額	97,020,000円																																												
団体等名称	大町市プロモーション委員会 会長 牛越 徹																																												
監 査 年 月 日	令和3年10月13日	所管課	観光課																																										
根 拠 法 令																																													
補助事業等の目的	コロナ禍における市独自の緊急経済対策として、市内の宿泊キャンペーンを実施し、市内宿泊施設の利用促進を図るために要する経費に対する市の負担金																																												
事 業 内 容	<p>市内宿泊施設の宿泊者に対し、宿泊費助成と地域クーポン券を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施主体 大町市プロモーション委員会 ・キャンペーン内容 宿泊代金 6,000円以上 10,000円未満（先着 5,000名） 1人1泊につき 宿泊助成 3,000円＋クーポン券 2,000円 宿泊代金 10,000円以上（先着 10,000名） 1人1泊につき 宿泊助成 5,000円＋クーポン券 2,000円 ・対象期間 令和2年8月1日チェックイン分～11月8日チェックアウト分 ・事業費内訳 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">収入</td> <td style="width: 50%;">市負担金</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">97,020,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">97,020,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">※収入全体に占める市の負担割合 100%</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>宿泊助成</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>5,000円×12,464名</td> <td style="text-align: right;">62,320,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3,000円×1,489名</td> <td style="text-align: right;">4,467,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>クーポン券</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>2,000円×13,960名</td> <td style="text-align: right;">27,920,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>信濃大町なび改修費</td> <td style="text-align: right;">726,949円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>宣伝費</td> <td style="text-align: right;">998,025円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>印刷費</td> <td style="text-align: right;">518,100円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>手数料</td> <td style="text-align: right;">54,560円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">97,004,634円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>残金</td> <td style="text-align: right;">15,366円（令和3年3月31日市に戻入）</td> </tr> </table>			収入	市負担金	97,020,000円		計	97,020,000円		※収入全体に占める市の負担割合 100%		支出	宿泊助成			5,000円×12,464名	62,320,000円		3,000円×1,489名	4,467,000円		クーポン券			2,000円×13,960名	27,920,000円		信濃大町なび改修費	726,949円		宣伝費	998,025円		印刷費	518,100円		手数料	54,560円		計	97,004,634円		残金	15,366円（令和3年3月31日市に戻入）
収入	市負担金	97,020,000円																																											
	計	97,020,000円																																											
	※収入全体に占める市の負担割合 100%																																												
支出	宿泊助成																																												
	5,000円×12,464名	62,320,000円																																											
	3,000円×1,489名	4,467,000円																																											
	クーポン券																																												
	2,000円×13,960名	27,920,000円																																											
	信濃大町なび改修費	726,949円																																											
	宣伝費	998,025円																																											
	印刷費	518,100円																																											
	手数料	54,560円																																											
	計	97,004,634円																																											
	残金	15,366円（令和3年3月31日市に戻入）																																											
監 査 結 果	<ol style="list-style-type: none"> 1 負担金の支出事務は精算行為を含め適正に処理されていた。 2 本キャンペーンの利用率は極めて高く、また宿泊助成は36施設、クーポン券は152施設と市内広範にわたる市内業者において活用されていた。 3 県の観光地利用者統計調査（H30観光部）による北アルプスエリア 																																												

	<p>の宿泊客単価 12,932 円を基に、経済波及効果（簡易計算）を行ったところ、本キャンペーンにより新に発生した需要額は 129,320,000 円となり、経済波及効果は投資額の 3.3 倍の 326,000,000 円と推計されていることから、本キャンペーンはコロナ禍における市内緊急経済対策として効果があったものと判断できる。</p>
--	---

詳 細 事 項

補助金等名称	(一社) HAKUBAVALLEY TOURISM 会費 (負担金)		
交 付 額	7, 000, 000 円		
団体等名称	(一社) HAKUBAVALLEY TOURISM 代表理事 高橋 光		
監 査 年 月 日	令和3年10月13日	所管課	観光課
根 拠 法 令			
補助事業等の目的	通年型山岳リゾートの形成に向け、白馬バレー索道事業者を母体に、大町市・白馬村・小谷村で設立した広域DMO（観光地域づくり法人）に対する会費（負担金）		
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・活動実績（令和2年度） <ul style="list-style-type: none"> コロナ対策策定会議の開催 共通パンフレットの作成 共通ホームページ、SNSの運営 各団体営業集約と出展調整、営業ツールの作成 統一バックカントリールールの作成 SDGsビジョン、アクションリスト作成 サイクルトレイルの検討 景観デザインコードの策定 3市村総合案内看板等の設置 ・決算状況（令和2年度） <ul style="list-style-type: none"> 収入 <ul style="list-style-type: none"> 前年度繰越金 9,932,895 円 会費 35,900,000 円 <ul style="list-style-type: none"> 3市村×7,000,000 円 大北地区索道事業者協議会 14,000,000 円 3市村観光協会×300,000 円 負担金 4,000,000 円 補助金 20,384,141 円 雑収入 30,194 円 借入金 11,056,430 円 計 81,303,660 円 ※収入全体に占める1市2村の負担割合 25.8% <li style="padding-left: 40px;">" 大町市の負担割合 8.6% 支出 <ul style="list-style-type: none"> 事業費 31,696,548 円 管理費 30,696,562 円 借入金返済 11,056,430 円 計 73,449,540 円 残額（繰越額） 7,854,120 円 		

監 査 結 果	<p>1 支出先法人の令和2年度決算を見ると、人件費の大幅に減少等により780万円の繰越額を計上している。前年度も990万円の繰越金が計上されている。会費（負担金）は補助金とは異なり、使途は制限されていないものの、毎年度の繰越金が多額となっているので、会費の負担根拠との関係について精査されたい。</p> <p>2 当法人は、年会費が基礎的な収入であり事業計画は単年度を基本とし、会計処理は現金主義が採用されている。今後の持続的発展を考えると、中長期的な視点での事業計画や予算計画が必要であり、また財政状況を明確にするために、公益法人会計基準に基づいた会計処理が望ましいと思われる。当法人の監事は大町市から選出されていることから会計書類等の改善について検討されたい。</p> <p>3 当法人は設立間もなく、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、観光客は大幅な減となり特に海外からの入込はゼロとなるなど厳しい状況のなかではあるが、明確なコンセプトと戦略のもと世界から選ばれる山岳観光地域の構築を目指し、広域DMOの効果が早期に出現するよう努められたい。</p>
---------	--

詳 細 事 項

補助金等名称	中心市街地振興条例に基づく建築費等助成金				
交 付 額	50,000,000円				
団体等名称	ルートイン株式会社 代表取締役 永山泰樹				
監 査 年 月 日	令和3年10月13～14日	所管課	商工労政課		
根 拠 法 令	中心市街地振興条例 中心市街地振興条例施行規則				
補助事業等の目的	中心市街地への誘客を促進し、賑わいの創出を図り、中心市街地の活性化に資するため、信濃大町駅前に新築するビジネスホテルの建築費等に対する助成				
事 業 内 容	・助成金算出表				
	項目	事業費	除外経費		対象経費
	土地購入	60,295,711	土地購入	60,295,711	0
	建物建設	1,134,000,000	外構工事	21,675,600	1,110,364,605
			共通仮設費	720,192	
			諸経費	1,239,603	
	建物附属	82,855,843			82,855,843
	合 計	1,277,151,554		83,931,106	1,193,220,448
	・助成率 対象経費の5/100以内（限度額50,000,000円）				
	・助成金交付額 50,000,000円				
	・新規雇用者数 常用45人（うち市内42人）				
	・事業着手 令和元年5月15日				
	・事業完了 令和2年5月20日				
	・営業開始 令和2年5月30日				
	・月別客室稼働率 (%)				
月	令和2年		令和3年		
1	/		74.1		
2	/		82.3		
3	/		74.3		
4	/		59.2		
5	/		66.7		
6	43.0		57.2		
7	52.6		77.9		
8	71.9		65.8		
9	77.1		70.0		
10	93.7		89.4		
11	90.1		83.1		
12	85.8		/		
平均	73.5		72.7		

監 査 結 果	<p>1 交付申請、審議会諮問・答申、交付決定、完了報告等、一連の事務手続きについては、条例及び規則に基づき適正に処理されていた。</p> <p>2 ホテル業界は、新型コロナの影響を最も受けている分野の一つであり、観光庁の宿泊統計調査によれば、ビジネスホテルの客室稼働率の全国平均値は、令和元年に75.8%であったものが、令和2年には43.5%まで落ち込んでいる。</p> <p>こうしたなか、当ホテルの客室稼働率は令和2年が73.5%、令和3年が72.7%と極めて高い実績を残しており、コロナ禍の厳しい状況のなか、開業以来順調に運営されているものと判断できる。</p> <p>3 当ホテルの開業により、多くの市内在住者の雇用が確保されたとともに、ホテルを拠点とした新たな人の流れにより、駅前周辺の雰囲気の様変わりするなど、中心市街地の活性化に寄与しており、本助成金の効果が出現しているものと判断できる。</p>
---------	--

詳 細 事 項

補助金名称	工場等誘致振興助成事業助成金																																																																																								
補助金交付額	18,922,000円																																																																																								
団体等名称	アルプスウオーター株式会社 代表取締役 稲永 紀																																																																																								
監査年月日	令和3年10月14～15日	所管課	産業立地戦略室																																																																																						
根拠法令	工場等誘致振興条例 工場等誘致振興条例施行規則																																																																																								
補助事業の目的	市外からの企業誘致及び市内既存企業の育成を図り、もって市の産業の振興と雇用機会拡大を図るため、市内に工場等を新設、移設、増設する者に対し、必要な助成及び優遇措置を講ずる。																																																																																								
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事業区分 倉庫等設置事業 ・事業内容 第4建屋（倉庫棟）増設 ・事業着手 令和元年6月17日 ・事業完了 令和2年1月31日 ・事業経費 236,528,361円 ・新規雇用者 8人（うち市内0人） ・助成率 新規常用雇用者数3～19人 8/100 ・助成金算出根拠 $236,528,361円 \times 8/100 = 18,922,268円$ ・助成金交付額 18,922,000円 ・出荷本数の推移 単位：本（120） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">2017年</th> <th style="width: 15%;">2018年</th> <th style="width: 15%;">2019年</th> <th style="width: 15%;">2020年</th> <th style="width: 15%;">2021年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1月</td><td style="text-align: right;">407,962</td><td style="text-align: right;">427,814</td><td style="text-align: right;">446,364</td><td style="text-align: right;">470,590</td><td style="text-align: right;">441,462</td></tr> <tr><td>2月</td><td style="text-align: right;">399,398</td><td style="text-align: right;">415,892</td><td style="text-align: right;">427,290</td><td style="text-align: right;">432,635</td><td style="text-align: right;">414,679</td></tr> <tr><td>3月</td><td style="text-align: right;">437,815</td><td style="text-align: right;">489,370</td><td style="text-align: right;">458,448</td><td style="text-align: right;">428,733</td><td style="text-align: right;">482,901</td></tr> <tr><td>4月</td><td style="text-align: right;">441,273</td><td style="text-align: right;">443,385</td><td style="text-align: right;">477,004</td><td style="text-align: right;">464,962</td><td style="text-align: right;">464,234</td></tr> <tr><td>5月</td><td style="text-align: right;">415,258</td><td style="text-align: right;">449,391</td><td style="text-align: right;">496,200</td><td style="text-align: right;">415,490</td><td style="text-align: right;">419,316</td></tr> <tr><td>6月</td><td style="text-align: right;">533,487</td><td style="text-align: right;">528,842</td><td style="text-align: right;">540,958</td><td style="text-align: right;">511,386</td><td style="text-align: right;">516,111</td></tr> <tr><td>7月</td><td style="text-align: right;">539,702</td><td style="text-align: right;">588,758</td><td style="text-align: right;">583,159</td><td style="text-align: right;">564,177</td><td style="text-align: right;">557,792</td></tr> <tr><td>8月</td><td style="text-align: right;">526,936</td><td style="text-align: right;">570,579</td><td style="text-align: right;">563,120</td><td style="text-align: right;">506,243</td><td style="text-align: right;">486,139</td></tr> <tr><td>9月</td><td style="text-align: right;">472,827</td><td style="text-align: right;">495,442</td><td style="text-align: right;">532,193</td><td style="text-align: right;">507,725</td><td style="text-align: right;">504,820</td></tr> <tr><td>10月</td><td style="text-align: right;">444,850</td><td style="text-align: right;">472,030</td><td style="text-align: right;">513,530</td><td style="text-align: right;">446,011</td><td style="text-align: right;">473,846</td></tr> <tr><td>11月</td><td style="text-align: right;">489,836</td><td style="text-align: right;">488,712</td><td style="text-align: right;">516,163</td><td style="text-align: right;">451,267</td><td style="text-align: right;">492,068</td></tr> <tr><td>12月</td><td style="text-align: right;">490,744</td><td style="text-align: right;">480,131</td><td style="text-align: right;">527,357</td><td style="text-align: right;">507,091</td><td style="text-align: center;">/</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">5,600,088</td><td style="text-align: right;">5,850,346</td><td style="text-align: right;">6,081,786</td><td style="text-align: right;">5,706,310</td><td style="text-align: right;">5,253,368</td></tr> </tbody> </table>						2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	1月	407,962	427,814	446,364	470,590	441,462	2月	399,398	415,892	427,290	432,635	414,679	3月	437,815	489,370	458,448	428,733	482,901	4月	441,273	443,385	477,004	464,962	464,234	5月	415,258	449,391	496,200	415,490	419,316	6月	533,487	528,842	540,958	511,386	516,111	7月	539,702	588,758	583,159	564,177	557,792	8月	526,936	570,579	563,120	506,243	486,139	9月	472,827	495,442	532,193	507,725	504,820	10月	444,850	472,030	513,530	446,011	473,846	11月	489,836	488,712	516,163	451,267	492,068	12月	490,744	480,131	527,357	507,091	/	合計	5,600,088	5,850,346	6,081,786	5,706,310	5,253,368
	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年																																																																																				
1月	407,962	427,814	446,364	470,590	441,462																																																																																				
2月	399,398	415,892	427,290	432,635	414,679																																																																																				
3月	437,815	489,370	458,448	428,733	482,901																																																																																				
4月	441,273	443,385	477,004	464,962	464,234																																																																																				
5月	415,258	449,391	496,200	415,490	419,316																																																																																				
6月	533,487	528,842	540,958	511,386	516,111																																																																																				
7月	539,702	588,758	583,159	564,177	557,792																																																																																				
8月	526,936	570,579	563,120	506,243	486,139																																																																																				
9月	472,827	495,442	532,193	507,725	504,820																																																																																				
10月	444,850	472,030	513,530	446,011	473,846																																																																																				
11月	489,836	488,712	516,163	451,267	492,068																																																																																				
12月	490,744	480,131	527,357	507,091	/																																																																																				
合計	5,600,088	5,850,346	6,081,786	5,706,310	5,253,368																																																																																				

監 査 結 果	<ol style="list-style-type: none">1 交付申請、審議会諮問・答申、交付決定、完了報告等、一連の事務手続きについては、条例及び規則に基づき適正に処理されていた。2 直近の2年間は新型コロナの影響により出荷本数が減少しているものの、平成18年の大町工場建設以来、順調に業績を伸ばしており、本助成事業が有効的に活用されているものと判断できる。3 当工場の原水は市上水道の余剰水が活用され、原水供給収益として市水道事業会計に納入されている。市水道事業会計にとって、この収益は貴重な収益財源となっていることから、今後も上下水道課と連携を図り、安定的な収益が継続するよう努められたい。
---------	---

詳細事項

補助金名称	大町幼稚園園舎改築工事補助金																																																																		
補助金交付額	10,521,000円																																																																		
団体等名称	学校法人信濃キリスト教学園幼保連携型認定子ども園 園長 早川 民治																																																																		
監査年月日	令和3年10月14～15日	所管課	子育て支援課																																																																
根拠法令	国保育所等整備交付金交付要綱 市認定こども園施設整備事業補助金 交付要綱 市補助金交付規則																																																																		
補助事業の目的	子どもを安心して育てることができる体制整備のため、幼児教育と保育を一体的に提供する認定こども園に対し、施設整備に要する費用の一部を補助する。																																																																		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 事業概要 新園舎の改築（鉄骨造一部2階建 延面積803.93㎡） （認定こども園分623.13㎡ 保育所分180.80㎡） 既存園舎の解体 事業費 (円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>項目</th> <th>幼稚園分</th> <th>保育所分</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">元年度 94.55%</td> <td>対象経費</td> <td>251,127,463</td> <td>78,220,176</td> <td>329,347,639</td> </tr> <tr> <td>対象外経費</td> <td>12,426,395</td> <td>3,607,662</td> <td>16,034,057</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>263,553,858</td> <td>81,827,838</td> <td>345,381,696</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2年度 5.45%</td> <td>対象経費</td> <td>14,475,350</td> <td>4,508,728</td> <td>18,984,078</td> </tr> <tr> <td>対象外経費</td> <td>716,274</td> <td>207,952</td> <td>924,226</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,191,624</td> <td>4,716,680</td> <td>19,908,304</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">総事業費</td> <td>対象経費</td> <td>265,602,813</td> <td>82,728,904</td> <td>348,331,717</td> </tr> <tr> <td>対象外経費</td> <td>13,142,669</td> <td>3,815,614</td> <td>16,958,283</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>278,745,482</td> <td>86,544,518</td> <td>365,290,000</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 補助率 国1/4以内 県1/4以内 市1/4以内（合計3/4以内） 財源内訳 (円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>国県補助金</th> <th>市補助金</th> <th>自己資金</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>元年度</td> <td>114,833,000</td> <td>57,416,000</td> <td>173,132,696</td> <td>345,381,696</td> </tr> <tr> <td>2年度</td> <td>7,014,000</td> <td>3,507,000</td> <td>9,387,304</td> <td>19,908,304</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>121,897,000</td> <td>60,923,000</td> <td>182,470,000</td> <td>365,290,000</td> </tr> </tbody> </table>			年度	項目	幼稚園分	保育所分	合計	元年度 94.55%	対象経費	251,127,463	78,220,176	329,347,639	対象外経費	12,426,395	3,607,662	16,034,057	計	263,553,858	81,827,838	345,381,696	2年度 5.45%	対象経費	14,475,350	4,508,728	18,984,078	対象外経費	716,274	207,952	924,226	計	15,191,624	4,716,680	19,908,304	総事業費	対象経費	265,602,813	82,728,904	348,331,717	対象外経費	13,142,669	3,815,614	16,958,283	合計	278,745,482	86,544,518	365,290,000	年度	国県補助金	市補助金	自己資金	合計	元年度	114,833,000	57,416,000	173,132,696	345,381,696	2年度	7,014,000	3,507,000	9,387,304	19,908,304	計	121,897,000	60,923,000	182,470,000	365,290,000
年度	項目	幼稚園分	保育所分	合計																																																															
元年度 94.55%	対象経費	251,127,463	78,220,176	329,347,639																																																															
	対象外経費	12,426,395	3,607,662	16,034,057																																																															
	計	263,553,858	81,827,838	345,381,696																																																															
2年度 5.45%	対象経費	14,475,350	4,508,728	18,984,078																																																															
	対象外経費	716,274	207,952	924,226																																																															
	計	15,191,624	4,716,680	19,908,304																																																															
総事業費	対象経費	265,602,813	82,728,904	348,331,717																																																															
	対象外経費	13,142,669	3,815,614	16,958,283																																																															
	合計	278,745,482	86,544,518	365,290,000																																																															
年度	国県補助金	市補助金	自己資金	合計																																																															
元年度	114,833,000	57,416,000	173,132,696	345,381,696																																																															
2年度	7,014,000	3,507,000	9,387,304	19,908,304																																																															
計	121,897,000	60,923,000	182,470,000	365,290,000																																																															
監査結果	<p>1 補助事業者から提出された実績報告書は、市補助金交付規則に規定された様式ではないので、市規則に基づき適正に処理されたい。</p> <p>2 築53年が経過し老朽化が激しく非耐震構造であった園舎が、本事業の実施により安全で安心して過ごせる環境が整い、幼児期の教育と保育の質の向上が図られたものと判断できる。</p>																																																																		

